

平成 29 年度四手井綱英記念賞 選考理由

受賞対象論文

幸田良介. 2016. 大阪府における外来哺乳類, アライグマ, ヌートリア, ハクビシンの分布拡大状況－農業被害アンケートによるモニタリング. 地域自然史と保全, 38 (1) : 29 – 40.

選考理由

外来哺乳類の対策は、地域の自然と暮らしを保全するうえにおいて重要であるが、これまで、その実態を把握するための調査が追いついていないのが現状であった。しかし、外来種対策を講じるうえにおいて生息状況のモニタリングとそのフィードバックは欠かせない。

本研究は、2010 年から 2013 年の 4 カ年にわたって大阪府内全域の農家を対象として外来種の侵入時期や出没頻度などに関するアンケートを実施、解析したものであり、外来種対策の遅れを打破する地道な研究として高く評価できる。アンケート調査の回答数は初年度 588 件、4 年目には 1159 件と 2 倍に増加しており、この数字にも著者の努力があらわれているといえるだろう。

本研究はアンケート調査を単なる数値として示すだけでなく、データ解析に逆距離加重法 (IDW 法) を導入し、空間補間図を作成したことによって、データを可視化し、一般の方にも理解しやすい形で外来哺乳類の現状と分布拡大の情報を示すことに成功している。

自然環境の保全および農業被害においては地域特性に応じた対策をとることが不可欠であるが、大阪府全域において外来哺乳類アライグマ、ヌートリア、ハクビシンの分布拡大と農業被害の変化を 4 年という時系列データとして解析し、わかりやすく表示したことは、大阪府の具体的な外来種対策に貢献するものである。また、外来種侵入から拡散までの基礎的生態情報としても貴重である。以上の事由により本研究を高く評価し、四手井綱英記念賞を授与することとした。

関西自然保護機構編集委員会
四手井綱英記念賞選考委員会

■ 関西自然保護機構ホームページ

<http://www.omnh.net/konc/>

■ 「地域自然史と保全」投稿規定・執筆要領

http://www.omnh.net/konc/toukou_kitei.pdf

■ 四手井綱英記念賞に関する内規

http://www.omnh.net/konc/shidei_naiki.pdf

■ 「地域自然史と保全」40巻1号のPDFは以下のURLにて公開しています。

ログインのためのIDとパスワードはKONCニュースをご覧ください。

http://www.omnh.net/konc/konc_member